



ふちゅうの教育

府中市の英語教育

多様性を尊重して異なる言語や文化を理解し、適切な関係を築いていく力を育成します

国内外の様々な分野でグローバル化が進展している中、これから社会で活躍する子供たち一人一人にとって、異文化理解や異文化コミュニケーションはますます重要となっています。市では、児童・生徒が、目的や場面、状況などに応じ、英語を使って、自分の思いや考えを表現したり伝え合ったりすることができる力を育成するために、授業での英語学習の工夫や英語でコミュニケーションを図る体験活動の充実を図っています。



TOKYO GLOBAL GATEWAY(TGG) GREEN SPRINGS での体験活動

TGG GREEN SPRINGSとは

東京都教育委員会が開設した体験型英語学習施設で、1月に立川にオープンしました。

令和5年度から、市立学校の小学5年生と中学3年生を対象に、英語でコミュニケーションを図る新しい体験活動を始めました。

TGG GREEN SPRINGS のプログラムと体験活動の様子



待ち時間に英語のフレーズ練習

英語「を」を使って挑戦するアトラクションシーン

空港、レストラン、ホテル、ショップ等、海外渡航や海外旅行シーンを疑似体験しながらシチュエーション別英会話に挑戦

自分の欲しいものを英語で伝えられるかな

活動の振り返りも英語で

英語「で」学ぶアクティブイマージョンシーン

地域教育、環境教育、情報教育、STEM教育、SDGsや多文化交流などをテーマにした協働学習・探究学習や発表に英語で挑戦

休憩時間も英語でコミュニケーション

動画に自分たちで音声を付けて作品発表

コマ撮りアニメーションを作成

小学5年生の TGG GREEN SPRINGS での体験活動の様子です。たくさん英語を話すことができました！

学校での授業の工夫と体験活動の充実

ALT(外国語指導助手)の配置

全ての学校にALTを配置し、外国語担当教員のアシスタントとして、チーム・ティーチングによる授業を実施しています。休み時間などの授業以外の場面でも子供たちと関わることで、児童・生徒に生きた英語を提供しています。

デジタル教科書の活用

小学5年生以上には、英語のデジタル教科書を導入しています。デジタル教科書では、ネイティブ・スピーカー等が話す音声を何度も聞くことや、音声を聞く際に文が色付けされ、視覚的に確認しながら音読ができるなど、効果的に語彙や表現を学習することができます。

世界とつながる 英語Enjoy Week

状況や場面等に応じて、主体的に英語でコミュニケーションを図ることができる資質・能力を育むため、小学3年生から中学3年生までの児童・生徒を対象に、1週間を単位とした英語体験活動の期間を設け、必然的に英語を話したり聞いたりする機会を創出します。

市主催の英語体験イベントの実施

令和4年度は、夏休み中に、多くの外国の方とともに英語で世界各国の文化や生活習慣を学ぶ「わくわく英語体験ツアー」を実施しました。参加した児童・生徒からは、「外国にいるような気持ちになった」「次はもっと話したい」などの声が聞かれました。

【問合せ】指導室 ☎042-335-4063

新しい教育委員が就任しました



教育委員 山下 和則

本年度より、教育委員を拝命しました。

これまで、小学校で3年間、中学校で3年間、PTA会長として活動し、様々なことを経験させていただきました。その中で特に素晴らしいと感じたのは、子供たちの健やかな

成長のために、学校と地域が協力・連携してその学校生活を支え、子供たちを見守っているということです。

PTA活動では、多くの方々に支えていただきながら、その任期を全うできたと思っています。その方々に感謝をしながら、またこれまでの経験をいかして、府中市の教育、文化、スポーツの発展のために尽力していきたいと考えています。

精一杯努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

いじめ対策の更なる充実を目指し、 府中市いじめ防止対策推進条例を制定 (令和5年4月1日施行)



市では、いじめ対策について、市・学校・保護者・市民・関係機関等が連携し、市立小・中学校の子供たちを社会総がかりでいじめから守り、子供たちが安全な環境で、安心して学校生活を送れるようにすることを目指し、府中市いじめ防止対策推進条例を制定しました。

基本理念を踏まえ、府中市全体でいじめの防止等のための対策を、総合的かつ効果的に推進していきます。

【問合せ】指導室 (☎042-335-4063)



相手が嫌だと感じたら、それは「いじめ」です

リーフレットもご覧ください



第4次府中市特別支援教育推進計画 (令和5年度～令和7年度)を策定



市では、共生社会の実現を目指すため、第4次府中市特別支援教育推進計画を策定しました。本計画を着実に推進することで、障害の状態等に応じたICT機器の活用の推進や、医療的ケアを必要とする子供たちへの支援の充実など、本市における特別支援教育の更なる充実を図っていきます。

基本理念

未来社会を創る子供たちの共生社会の実現に向け、地域全体で大切に育て、一人一人がもつ能力を多様な学びの場において最大限に伸ばし、子供たちの自立と社会参画を目指す。



【問合せ】教育センター (☎042-364-4108)

市立学校における医療的ケアの実施に関するガイドラインを策定

市では、医療的ケアや健康上の配慮が必要な児童・生徒に対して求められる様々な対応について、他の自治体に先駆けて、学校に看護師や支援員を配置するなど、児童・生徒が安全で安心した学校生活を送ることができるよう校内の体制整備に取り組んできました。

令和3年9月に「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が施行されたことを踏まえ、受入れに必要な基本的事項や教育委員会、学校、関係機関等の対応・役割を明確にしたガイドラインを策定しました。

本ガイドラインに基づき、関係者が連携して対応することで、医療的ケアを必要とする児童・生徒の安全で安心な学校生活を保障し、その家族が安心して子供を育てることができる社会の実現に向けて取り組んでいきます。



【問合せ】教育センター (☎042-364-4108)

未来へつなぐ 府中2020レガシー

市教育委員会では、東京2020大会を契機とした、共生社会の実現等に向けた各市立学校の教育活動を推進しています。

若松小学校

持続可能な教育活動として、「障害者理解教育」と「ふるさと学習」を主軸に取り組んでいます。

「障害者理解教育」は、子供たちが「多様性を受け入れる心」をもち、自分らしく生きることができるようにすることを目的として進めており、当事者の方々をお招きして手話について学んだり交流したりする「手話授業」や、パラリンピアンなどを招へいたパラスポーツ体験などに取り組んでいます。特に「手話授業」では、一人1台のタブレット端末を活用し、AIを活用した手話学習も取り入れています。

「ふるさと学習」は、子供たちが将来の若松のまちづくりの担い手になることができるよう、学区内にある浅間山に関する学習など、恵まれた環境を十分に活用した教育活動を進めています。令和4年度には、子供たちの「多くの人に浅間山を知ってもらいたい」という思いから、市内の洋菓子店のご協力の下、子供たちが考案したケーキを販売していただきました。



▲ 障害者理解教育「手話授業」
＜写真提供：日本財団＞



▲ 浅間山をイメージしたケーキ

小柳小学校

令和4年度はブラインドサッカー体験、プロアスリートによる出前授業を実施しました。このような体験を通して、障害がある方への理解を深め、共に生きていくために自分たちにできることを考える機会としました。

また、陶芸&生け花体験なども実施し、受け継がれてきた伝統を大切にしていこうとする心情を養うとともに、他国の文化も尊重していこうとする態度を育成する機会としました。その他にも、総合的な学習の時間とも関連させて多摩川と共に生きてきた小柳地域の特徴を知るとともに、稲作体験や多摩川方面などの地域探検を通して、地域の方々が発見してきた文化や生活を大切にしていこうとする心情を養ってきました。

これらの活動を通して、将来、府中市の未来を担う子供たちの感性を磨き、府中市の更なる発展につなげていきたいと思ひます。



▲ 生け花体験



▲ ブラインドサッカー体験

小学5年生

わくわく自然教室

中学1年生

ふれあい自然教室

宿泊体験学習をリニューアル!

市立小学校では、これまで小学5年生を対象としたセカンドスクールを、ハヶ岳府中山荘において4泊5日で実施してきました。令和5年度から全校でネイチャーガイドやインストラクター等の協力を得て、これまで以上に自然体験プログラムの充実を図り、「わくわく自然教室」として、3泊4日で新たな宿泊学習を実施します。

また、市立中学校では、よりよい人間関係をつくりあげ、中学生生活を充実させる機会として、新たに、中学1年生の1学期中に「ふれあい自然教室」として宿泊体験学習を実施します。

これらの事業は、小学6年生の日光移動教室や中学3年生の修学旅行を含めた、義務教育9年間を見通した体系的な宿泊事業として実施します。

わくわく自然教室
(セカンドスクール)

【目的】

▶ 集団生活を通して、自立に必要な基本的な生活習慣や、公衆道徳などを身に付けさせ、協調性や連帯感に基づく豊かな人間関係を養います。

▶ 様々な自然体験を通して、豊かな情操を育むとともに、自然に直接関わる学習活動の中で、課題を解決する力を育成します。

【学年】 小学5年生

【場所】 長野県茅野市又は飯山市周辺

【宿泊数】 3泊4日

【内容】

民間施設に宿泊し、ネイチャーガイドやインストラクター等を活用したトレッキングやアドベンチャー体験、郷土工芸品の作成や、果物・野菜の収穫体験など、体験活動を一層充実させます。

ふれあい自然教室
(新入生オリエンテーション)

【目的】

▶ 小学校の宿泊体験学習等で学んだことを生かし、校外での集団活動を通して、教員と生徒、生徒相互の触れ合いを深め、よりよい人間関係を形成します。

▶ 自然や文化に触れる体験を通して、感性を豊かにし、協調性や思いやりの心を育成します。

【学年】 中学1年生 【場所】 富士五湖周辺等 【宿泊数】 1泊2日

【内容】 中学校におけるよりよい人間関係づくりを目的とし、1学期の早い時期に実施します。自然の中でオリエンティングやものづくり体験などを行います。

～令和5年度のふれあい自然教室は、4月下旬から6月上旬にかけて実施しました～



▲浅間中学校(4月26日(水)～27日(木)に実施)の活動の様子

【問合せ】学務保健課(☎042-335-4436)

学校給食用牛乳におけるストローレスの取組

市では、プラスチックの削減や2050年CO₂(二酸化炭素)排出実質ゼロを目指すゼロカーボンシティの表明など、環境への負荷を少なくするための取組を行っています。学校給食においても紙ストローやバイオマスストローを使用せず、ストローレスへ移行することとしました。このことは、児童・生徒に環境問題を身近なものとして捉え、環境保全に対する意識を高めてもらうことにつながると考えています。

なお、新しい牛乳パックは、小学校低学年の児童にも開けやすく、飲み口の毛羽立ちの少ない紙パックになっていますが、対応が難しい児童・生徒には引き続きストローを提供するなど配慮します。

運用から約2か月が経過し、児童・生徒からは「こぼさず上手に飲めるよ」「牛乳おいしい!」との声が聞こえています。



【問合せ】給食センター(☎042-366-8375)

府中市立小・中学校の魅力を伝える

「府中市立学校PR動画」を作成しました



府中市立学校の魅力を、就学・進学する子供たちや保護者の方など多くの方に広く紹介するために、PR動画を作成しました。

PR動画は、市立学校の学校生活や、市の教育環境などについて、小学校編・中学校編に分けて作成しています。PR動画の内容については、随時更新しながら、府中の学校の魅力を紹介していきます。ぜひご覧ください。



【問合せ】指導室(☎042-335-4063)

教科書展示会のお知らせ

令和6年度に小学校で使用する教科用図書について、4年ごとの採択替えに当たることから、文部科学省の検定を経た教科用図書の見本本を展示する「教科書展示会」を開催します。

学校関係者だけでなく、どなたでも自由にご覧いただけますので、お気軽にお越しください。

【日程】6月21日(水)～7月5日(水)
※7月4日(火)を除く(休館日のため)
【時間】午前9時～午後10時
【場所】中央図書館 3階ロビー
【内容】令和6年度に使用する新たに検定を経た教科用図書の見本本(小学校全科)



【問合せ】指導室(☎042-335-4063)

シリーズ
新しい学校づくり
プロジェクト⑫

令和5年3月に 新校舎が完成しました!

府中第八小学校

クラスを超えた協働学習などに活用できるオープンスペースや、八小の特色である鼓笛活動を保護者が見渡すことができるバルコニーを設けるなど、八小の特色をいかながら児童が生き生きと学ぶことができる学校施設を整備しました。



西側外観(正門側)



周辺環境に配慮した勾配屋根と、落ち着いた中に明るさを取り入れた外壁と手摺壁

バルコニー



鼓笛隊見学や学習活動に利用できる十分な広さを確保したバルコニー

廊下



協働学習や発表に利用できる広さを確保したオープンスペース、ロッカーを整備

プール



体育館屋上の屋外プール/暑さ対策のためプールサイドに可動式の日除けを設置

普通教室



窓面以外の3面に黒板・ホワイトボードを配置し、ロッカーを廊下に置くことで、多様な授業展開や学びに対応したつくり

メディアセンター



図書室と調べ学習室を一体的に整備し、全ての児童が利用しやすい2階に配置/姉妹都市である長野県佐久穂町の木材を使った温かみのあるつくり

改築を行っていた八小と一中は、3月に新校舎が完成しました。春休み中に引越しを行い、1学期から新しい校舎での学校生活を開始しています。



府中第一中学校

昇降口入ってすぐのエリアにかしの樹ホールを配置して、生徒たちが日常的な交流を育むことのできるスペースとしたほか、災害時に活用できる玄関ホールを設けるなど避難所機能の向上を図り、地域の拠点となる学校施設を整備しました。



南側外観



屋根がある玄関ホールは、部活動のウォームアップや、災害時の物資仕分けなど、多目的に利用できる空間

メディアセンター



図書室と調べ学習室を一体化し、かしの樹ホールに面して生徒が立ち寄りやすい配置

昇降口



多摩産ヒノキを内装材に用いた温かみのある昇降口

かしの樹ホール



階段状の大空間が移動や交流の中心となり、多様な学習活動が可能／メディアライブラリーや放送室等とあわせて連続性を持たせたつくり

普通教室



窓面以外の3面に黒板・ホワイトボードを配置し、ロッカーを廊下に置くことで、多様な授業展開や学びに対応したつくり

体育館アリーナ



地域開放や避難所利用を踏まえた温かみのある体育館／安全性にも配慮したスポーツ床シートを採用

引き続き、両校とも外構工事を行っています。

工事期間中は、児童・生徒及び保護者の皆様には何かとご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

【問合せ】学校施設課 (☎042-335-4280)

Event イベントのお知らせ

府中市美術館企画展

★観覧料の共通事項：()内は20名以上の団体料金/未就学児、障害者手帳等をお持ちの方は無料/市内の小・中学生は「府中っ子学びのパスポート」で無料

発掘・植竹邦良 ニッポンの戦後を映す夢想空間



虚無僧、電車、人体の一部、破裂したザクロ…

奇妙なモチーフが増殖し、入り乱れながら交錯する、植竹邦良(1928-2013)の絵画。

その底流には、戦後ニッポンの政治、社会、都市開発といった世相が密かに編み込まれており、モチーフへの執着を感じる徹底した細密描写は、現代のコンピュータグラフィックを見慣れた目に異様な迫力をもって迫ります。

人生の大半を府中で過ごした知られざる画家の全貌を初紹介します。



▲《最終虚無僧》1974年 府中市美術館蔵



▲《スピナリオ電車》1977年

【日 程】 ~7月9日(日)
【時 間】 午前10時~午後5時(入場は午後4時半まで)
【休館日】 月曜日
【観覧料】 一般700円(560円)、高校生・大学生350円(280円)、小学生・中学生150円(120円)

「ぱれたんサマー むら田もいっしょ!」



絵の国の妖精「ぱれたん」と「むら田」の案内で、作品を鑑賞したり、簡単な工作や作品制作をお楽しみいただく展覧会です。シリーズ11回目となる今回も楽しいコーナーが盛りたくさん。美術館でしか味わえない夏の一日を存分に満喫してください。

【日 程】 7月22日(土)~9月3日(日)
【時 間】 午前10時~午後5時(入場は午後4時半まで)
【休館日】 月曜日
【観覧料】 一般400円(320円)、高校生・大学生200円(160円)、小学生・中学生70円(50円)



▲むら田

【問合せ】府中市美術館 ☎042-336-3371

府中市郷土の森博物館 特別展 「どんなもんだい? 縄文時代」



みなさんは縄文時代にどのようなイメージをお持ちですか?

府中を含む多摩地域は、縄文時代の遺跡(人びとの生活のあと)が多いことで知られています。調査によって地中から見つかった当時の道具やたべものは、わたしたちに何千年も前のくらしの様子を教えてください、多くの疑問も与えてくれます。

発掘調査の積み重ねと研究の深化によって、かつての縄文時代像は変わりつつあります。

本展示会では、縄文時代の「調査・研究の成果」と「なぞ」を子供向けにわかりやすく楽しく紹介します。もちろん大人の方のご来場も大歓迎です。

【会 期】 7月15日(土)~8月27日(日)
【時 間】 午前9時~午後5時(入場は午後4時まで)
【休館日】 月曜日(7月17日(月・祝)・8月14日(月)は開館)、7月18日(火)
【会 場】 府中市郷土の森博物館 本館1階 特別展示室
【観覧料】 博物館入場料(大人300円、中学生以下150円、4歳未満無料)のみでご覧いただけます。
※市内の小・中学生は「府中っ子学びのパスポート」提示で無料



▲府中で見つかった土偶たち(府中市教育委員会蔵)



▲石斧とそれを入れていた土器(当館蔵)

【問合せ】府中市郷土の森博物館 ☎042-368-7921

中央図書館の夏休み子供向けイベント



詳しくは、図書館ホームページをご覧ください。

夏休み読書キャンペーン

①「この本読んだかい？」

【日程】 7月14日(金)～8月31日(木)
【場所】 中央図書館3階 児童室
【対象】 小学生以下の方
【内容】 貝のかたちのカードに、好きな本のことを自由に書いてください。参加者にはぬりえのプレゼントがあります。夏休みのおすすめ本の展示・リストも配布します。



図書館員体験ツアー

【日程】 7月30日(日)・8月27日(日)
【時間】 午前10時～/午後2時～
【場所】 中央図書館3階 ボランティア活動室
【対象】 小学生
【内容】 図書館お仕事体験
【申込み】 事前申込制、各回4家族(先着)
(7月は7月15日(土)から、8月は8月15日(火)から申込開始)



② My Favorite Things ×ラグビーのまち府中 ～君にパス!繋げよう「お気に入り」ボール～

【日程】 (1)募集 7月14日(金)～8月31日(木)
(2)掲示 10月8日(日)～令和6年7月中旬
【場所】 中央図書館4階 YAルーム
【対象】 中・高校生
【内容】 ラグビーボール形のPOPに、おすすめの本や図書館の好きな所などの自分の「お気に入り」について自由に書いてください。ラグビー選手からのメッセージや図書館の本と一緒に、ラグビーコートイメージしたスペースに展示します。



夏のおたのしみおはなし会

【日程】 8月3日(木) 午後3時30分～4時30分
【場所】 中央図書館3階 おはなしのへや
【対象】 3歳～小学生
【内容】 絵本の読み聞かせや語り、紙芝居などを行います。参加者には手作りのプログラムを配布します。
【申込み】 不要

図書館探検隊(小学生向けガイドツアー)

【日程】 7月26日(水)・8月23日(水) 【内容】 館内を巡ります。
【時間】 午前10時～/午後2時～ 【申込み】 事前申込制、各回4家族(先着)
【場所】 中央図書館内 (7月は7月1日(土)から、
【対象】 小学生 8月は8月2日(水)から申込開始)

小学生のためのブックトーク「よむよむ探検隊」

【日程】 7月29日(土) 午後3時～3時45分
【場所】 中央図書館3階 おはなしのへや
【対象】 小学4～6年生
【内容】 「友だちっていいな」をテーマに色々な本を紹介します。
【申込み】 不要



真夏の朗読会

【日程】 8月5日(土) 午後2時30分～4時
【場所】 ルミエール府中2階 講習会議室
【対象】 小学3年生以上及び一般
【内容】 子ども大人も楽しめる怪談やミステリー、ファンタジーのお話の朗読
【申込み】 事前申込制、先着24名
(7月15日(土)から申込開始)



【問合せ】 中央図書館 ☎042-362-8647

芸術文化関係のイベント

★共通事項:入場無料です。

第38回府中市青少年音楽祭



市内で活動する青少年の音楽団体が日頃の練習の成果を発表します。8月26日(土)は和太鼓やオーケストラなど合奏の部です。8月27日(日)は児童合唱や混声合唱など合唱の部です。さまざまなジャンルの演奏をお楽しみいただけますので、ぜひご来場ください。

【日程】 8月26日(土)・27日(日)
【会場】 府中の森芸術劇場どりーむホール
【問合せ】 文化生涯学習課 ☎042-335-4464

第59回府中市市民芸術文化祭



文芸、美術などの展示と音楽、舞踊、劇、演芸などの催物。観覧だけでなく、実際に参加・体験(事前申込みあり)ができますので、ぜひご参加ください。

【日程】 9月16日(土)～11月19日(日)
【会場】 府中の森芸術劇場ほか市内各会場
【問合せ】 文化生涯学習課 ☎042-335-4130

ご覧ください 学校給食センターホームページ・ツイッター

給食センターでは保護者の皆さんをはじめ、より多くの方に市の「安全・安心でおいしい学校給食」を発信するため、ホームページ・ツイッターを開設しています。

ホームページでは、使用食材の予定産地や食物アレルギー対応食の「献立細案」の公表、児童・生徒に人気の献立のレシピを紹介しています。

ツイッター(アカウント「給食5レンジャー&らんちーず」、ユーザー名「@fuchu_kyusyoku」)では、毎日の給食献立の紹介や調理室の様子などをお伝えしています。

ぜひご覧ください。

給食5レンジャー&らんちーず @fuchu_kyusyoku 5月2日 (火) 中学校Aブロック

マールパン
牛乳
鶏肉のバジルオイル炒め
マカロニ入りビーンズスープ
ツナ入り野菜ソテー

汁物は「マカロニ入りビーンズスープ」よ！マカロニは小麦粉から作られているわ！世界で広く生産され、食べられている穀物なのよ！今日はトマト味のスープに入らわ！



▲ 給食センターホームページ



▲ 給食センターツイッター

【問合せ】給食センター(☎042-365-2665)

ご覧ください スポーツタウン府中 ツイッター

スポーツタウン推進課では、令和5年4月にツイッターのアカウントを開設しました。

ツイッターでは、市のスポーツイベント、市内スポーツ施設、府中市を活動拠点とするトップチームの情報など市民等に広く知らせたい情報について、最新の情報を発信します。

ツイッターのアカウントは「スポーツタウン府中/SPORTS TOWN FUCHU【公式】」、ユーザー名は「@sports_fuchu」です。

ぜひご覧ください。



【問合せ】スポーツタウン推進課(☎042-335-4477)

シリーズ 新「府中市史」編さん 18

新 府中市史の刊行物5



府中市史編さん事業では、このたび、「新 府中市史 近世 資料編」中・下巻の二冊を刊行しました。江戸時代における府中の宿場としての歴史を中心に取上げた上巻(令和2年刊行)に続き、中・下巻ではその他の地域に焦点を当てて資料を収録しました。

中巻では、江戸時代の人々の暮らしや生業にかかわる資料を中心に掲載しています。市域に存在した村々とそこでの人々の生活の様子や、新田開発、産業、交通、多摩川、鷹場にいるまで多種多様なテーマを扱っており、江戸時代に府中で暮らしていた人々の日常的な姿が浮かび上がってきます。表紙カバーには、表側に府中の村々が描かれた絵図、裏側には江戸時代から府中で生産が始まり幕府にも献上された真桑瓜(現在の鳴子ウリ・府中御用ウリ)の図をレイアウトしています。

下巻では、主に六所宮(大國魂神社)をはじめとする市内の寺社や文化・教育に関する資料を掲載しています。また、江戸時代後期から幕末維新期にかけて、社

会情勢が不安定となるなかでの府中周辺の様子、そして府中で起きた様々な出来事などについても紹介しています。表紙カバーには、表側に六所宮を中心とする絵図、裏側には六所宮本殿につけられていた擬宝珠(ぎぼし)を掲載しました。六所宮の社殿は、正保3年(1646年)の府中本町の大火により焼失し、寛文5年(1665年)に將軍徳川家綱の命で再興が図られました。擬宝珠は、この再建の際に老中で普請奉行を務めた久世大和守広之によって本殿に取り付けられたもので、今も神社に伝わっています。

現在の府中市の生活や文化には、江戸時代から引き継がれている側面も少なくありません。本書を通じて、改めて府中という地域の魅力や文化に理解を深めていただければ幸いです。

【頒布場所】・市史編さん室(ふるさと府中歴史館3階)、市民相談室(市役所1階) ※平日のみ
・市政情報センター(ル・シーニュ5階)、郷土の森博物館、観光情報センター

【頒布価格】各2,000円

【問合せ】ふるさと文化財課市史編さん担当(☎042-335-4376)



▲「新 府中市史 近世 資料編」中巻 カバー表裏イメージ



▲「新 府中市史 近世 資料編」下巻 カバー表裏イメージ

「武蔵府中郷土かるた」めぐり 標識のリニューアル

「武蔵府中郷土かるた」は、府中の歴史・文化・自然について、より多くの市民の皆さんに知っていただくとともに、愛着を持って親しんでいただけるように、昭和48年に作製した「いろはかるた」です。現在も、このかるたは、毎年、市内の小学校に通う3年生の皆さんに配布しています。

このたび、「武蔵府中郷土かるた」が作製から50年を超えたことから、読み札の題材となっている場所に設置している標識を、絵札のイメージを加えるなど、デザインをリニューアルしました。このかるたで遊ぶとともに、より一層楽しむために市内各所のゆかりの場所を冒険感覚で標識を探して、訪れてみてはいかがでしょうか。

かるたの標識の所在は、市のホームページをご覧ください。



▲ 武蔵府中郷土かるためぐり標識設置場所一覧図(絵図)



▲ 武蔵府中郷土かるたホームページ

【問合せ】ふるさと文化財課(☎042-335-4386)

8月14日(月)オープン 新庁舎「おもや」への移転に伴い

市役所業務を 休止します

8月10日(木)~13日(日)

詳細は 府中市 臨時閉庁 検索



【問合せ】新庁舎建設推進室(☎042-335-4129)